

地域ケア推進会議 報告書

【医療・介護連携に関する場合のみ】

提出日	2026年2月18日
作成 高齢者支援センター	堺第2
作成者	井口由紀子

1.開催日時	2026年2月17日	(火)	16:00	～	17:00
2.会場	ハイブリッド会議(美郷食堂,zoom)				
3.主催センター	堺2				
4.参加人数	20名(オンライン参加 8名)				
5.参加者内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者支援センター 5人	<input checked="" type="checkbox"/> 医療と介護の連携支援センター 2人			
	<input checked="" type="checkbox"/> 医療関係者 4人 (うち、医師 人)	<input checked="" type="checkbox"/> 介護事業者 5人			
	<input checked="" type="checkbox"/> 民生委員 3人	<input type="checkbox"/> 老人会 人	<input type="checkbox"/> 住民 人		
	<input type="checkbox"/> 町内会自治会 人	<input type="checkbox"/> 警察 人	<input type="checkbox"/> 行政 人		
	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (障がい者支援センター1名)				
6.開催テーマ	地域でのACP普及活動報告と今後の課題				
7.地域課題	(1)課題設定の背景				
	3年前から地域ケア会議を開催、ACPのチェックシートを作成。今年度は地域へのACPのチェックシートの普及を目指して町内会や自主グループ等で講演会を実施。住民によって自身の最後への関心についての意識に差があることが分かった。				
8.医療と介護の連携に関する課題	(2)検討した地域課題				
	地域住民にACPIについて関心をもってもらう為に、医療介護の専門職がどのような支援ができるか検討する機会がない。				
9.会議の内容	昨年度作成したACPチェックシートを使用し地域に向けたACPの講演会を10か所以上実施。活動内容と参加者約300名に行ったアンケート結果の報告、講演会参加者の感想等を共有した。グループワークでは参加者が今後地域に向けて自分の専門性を生かし、どんな普及活動ができるか話し合いを行った。意見として(・薬局や医療機関の待合室のテレビ放映を利用できないか・ポスターやパンフレットを設置、興味のある人はセンターに連絡をもらう・訪問時に紹介し、書ける所から書いてもらう・子供が重度障害の場合、親のACPが重要になってくる・医師からACPの話をしてもらう・チェックシートを持参し、相談があった場合などに情報提供ができるようにする・もしもの時の話がでたときは話を聞きつなげていきたい・なかなか難しいことではあるので包括支援センターとは連携を密にしていきたい・認知症を支える若い世代にも普及していく活動もしていく・人生会議がこちらで必要と思っても、相手のタイミングもあるので気をつけている)等の話が出た。				
10.課題に対する対応策・今後の地域での展開	参加者の感想や、グループワークの感想などからチェックシートのみでなく、ACPのポスターやパンフレットを作成し、地域の医療機関や薬局に説明、投下依頼する。				
11.その他	今回、医療関係者の参加が少なく、理由として時間設定が診療時間や営業時間だったことが考えられる。次回からの会議は時間設定を慎重に検討していく。				

医療と介護の連携支援センター 確認日	2月26日
--------------------	-------